

世界自然遺産の亜熱帯原生林

奄美大島と徳之島

常春の島ハイキング

2024年 11月21日(木)~11月26日(火) 6日間



●歩行レベル★★ハイキング登山

マネン崎にかかる虹(奄美大島)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第1668号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

生命溢れる亜熱帯の島々

奄美大島と徳之島を含む「奄美群島」は、鹿児島島の南方 380~580 キロメートルの海上に点在する8つの有人島(奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島)から成り立ち、その亜熱帯の自然環境には固有種も含め珍しい生き物たちが多数生息しています。

群島で最大の面積を誇る「奄美大島」は、鹿児島市から南へ約 380 キロメートル、周囲およそ 461km の島です。東京23区よりやや広く、シンガポールや琵琶湖の面積にほぼ等しいと言われます。奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町の5市町村からなり、島全体の人口は約 59,000 人です。多様性と稀少性を併せ持つ自然は日本で2番目に広いマングローブ林や、アマミノクロウサギなどの絶滅が危惧される固有種など、世界に誇る豊かさを持っています。また島唄や八月踊りなどの伝統文化、本場奄美大島紬などの伝統産業があり、古来島人たちが大切にしてきた島の風景や情景をみることができます。

徳之島は、鹿児島市から南へ約 468km の場所に位置する、周囲およそ 89km の島です。徳之島町、伊仙町、天城町の3町から成り立ち、人口約 22,000 人が住んでいます。主要な産業はサトウキビ、ジャガイモ、果樹などの農業や、近海漁業、黒糖を原料とした菓子、黒糖焼酎製造などがあります。闘牛が盛んな島としても有名で、年に数回大きな大会が開催されます。豊かな自然と素朴な南の島の文化が楽しめる奄美群島で2番目に大きな島です。

これらの島々は、約 170 万年前までに大陸から切り離されて島になりました。そのため、大陸では絶滅したアマミノクロウサギなど古い形の生き物が、島では生き残り固有種となりました。哺乳類 13 種のうち固有種は 8 種。ほとんどが夜行性です。奄美大島には大型の肉食獣はおらず、生態系の最終捕食者は猛毒を持つハブ。動物たちはハブに適応し共存してきました。島の 85%は森林や原野。つまり島民の生活のすぐ隣に動物たちが住んでいるのです。

島の代表的な生き物として、オキナワキノボリトカゲ、アマミシカワガエル、オットンガエル、ハブ、アマミノクロウサギ、リュウキュウイノシシ、アマミトカゲネズミ、ケナガネズミ、ルリカケス、アカヒゲ、オーストンオオアカゲラ、アマミヤマシギ、オオトラツグミなどが挙げられます。これら生物多様性の豊かな亜熱帯の島々は、持続可能性が叫ばれる今、世界中の研究者や自然愛好家たちからの熱視線を集めています。



←金作原のヒカゲハゴ ↑マテリアの滝

湯湾岳頂上の神社

ホノホシ海岸 (以上、奄美大島)



オキナワウラジロガシの森

ムシロ瀬

ソテツのトンネル

なくさみ館闘牛場 (以上、徳之島)



ガジュマル

犬の門蓋 (以上、徳之島)

マングローブの森

世界自然遺産センター (以上、奄美大島)

<日程表> 奄美大島と徳之島ハイキング6日間

月日	都市(地)名	スケジュール	食
11/21 (木)	新千歳空港 乗継空港 奄美空港 名瀬	新千歳より空路、乗継空港を経由し、奄美へ。 着後、奄美大島東端部、 笠利町 の観光地を巡ります(あやまる岬ソテツジャングル 、 蒲生崎観光公園 、 奄美パーク など)。 その後、奄美大島の中心都市、 名瀬 の宿泊施設へ。 名瀬①／ホテル泊>	一 一 夕
11/22 (金)	名瀬 金作原 竜郷町 名瀬	午前、天然の亜熱帯広葉樹が多数残っている 金作原(きんさくばる) エコツアーに参加します。太古の森を思わせる巨大な ヒカゲヘゴ などの亜熱帯植物が繁茂し、 アマミハナサキガエル ほか、国指定天然記念物の ルリカケス や キノボリトカゲ など、希少な生物も生息する神秘的な森をハイキング(所要約3時間/うち歩行約90分)。 午後、竜郷町にある 奄美群島国立公園ビジターセンター 、奄美自然観察の森へ。広い園内には遊歩道が整備されており、奄美大島の貴重な自然を間近で観察できます。展望台 ドラゴン砦 からは 龍郷湾 の美しい景色を一望でき、天候に恵まれた日には 喜界島 から 湯湾岳 まで見渡すことができます。その後、名瀬の宿泊施設へ。 <名瀬①／ホテル泊>	朝 一 夕
11/23 (土)	名瀬 奄美空港 徳之島空港 天城山松原道 徳之島北部 徳之島町	午前、奄美空港より空路、 徳之島 へ(約30分)。 着後、専用車にて出発。徳之島北部、大部分が世界自然遺産の特別保護地区となっている 天城山松原道 をハイキング。松原道Pより、整備されたトレイルを、カームイの滝、マチャラの滝、マムイの滝を経て、日本で一番大きなドングリを産むと言う ‘オキナワウラジロガシの森’ へ(歩行往復約90分)。 その後、徳之島北部の見どころを巡ります(天城クロスカントリーパーク、 ヨナマビーチ 、 ムシ口瀬 、 金見集落とソテツのトンネル 、 睦プリンスビーチ 、 朝潮太郎記念像 など)。 その後、徳之島東海岸を南下し、徳之島町の宿泊施設へ。 <徳之島町／ホテル泊>	朝 一 夕
11/24 (日)	徳之島町 徳之島南部～西部 徳之島空港 奄美空港 名瀬	午前、徳之島南部～西部の見どころを巡ります(徳之島郷土資料館または伊仙町立歴史民俗資料館、 喜念浜海岸 、徳之島なくさみ館、阿含集落と 300年ガジュマル 、 犬田布岬 、 犬の門蓋 、当部集落と オキナワウラジロガシ 、 ウンブキ など)。 午後、徳之島空港より空路、奄美空港へ。夕刻、名瀬の宿泊施設へ。 <名瀬②／ホテル泊>	朝 一 夕
11/25 (月)	名瀬 マテリアの滝 湯湾岳 奄美大島西部 名瀬	午前、奄美大島西部の大和村にある、 奄美野生生物保護センター へ。奄美群島の自然について、さまざま展示を行っており、島ごとの特徴や奄美の生きものについて知ることができる施設です。その後、内陸部へ向かい、宇検村方面へ。まず、‘太陽が輝く滝壺’を意味する マテリアの滝 を散策。その渓谷から湧き出る清流は、住用川の マングロ ープ林へと注がれ、奄美の自然の偉大さを感じるパワースポットです。 次に、奄美大島の開祖といわれる シニレク 、 アマミコ が降り立ったとされる 霊山 、奄美群島最高峰の 湯湾岳(ゆわんだけ・標高694m) をハイキング(歩行約1時間)。湯湾岳周辺は、奄美群島国立公園の最も厳重に規制される特別保護地区あり、亜熱帯の植物が生い茂る深い森に囲まれていて、世界自然遺産の核となるエリアでもあります。 午後、瀬戸内町～住用町の見どころを巡ります(高知山展望台、 ホノホシ海岸 、 マングロ ープパーク、 世界遺産センター など)。夕刻、名瀬の宿泊施設へ。 OP アマミノクロウサギ・ナイトツアー(参加料 8,000~10,000 円/所要約2時間) <名瀬②／ホテル泊>	朝 一 一
11/26 (火)	名瀬 奄美空港 乗継空港 新千歳空港	午前～午後、奄美より空路、乗継空港を経由し、新千歳へ。 午後～夕刻、新千歳着。	朝 一 一

※所要時間は休憩を除く歩行時間の目安です。当日の状況により変わりますのであらかじめご了承ください。

旅行代金:新千歳発着:266,000円 ※羽田発着246,000円

※現地合流ほか各地発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金:お問い合わせください。

■最少催行人員:4名(最大募集人員8名)

■添乗員(ツアーリーダー):新千歳空港より同行します。

■食事:朝5回・昼0回・夕4回

●歩行レベル★★ハイキング登山

■利用予定航空会社: 日本航空、トキエア、全日空

■利用予定宿泊施設: 奄美大島 名瀬①/サンデイズ奄美、ビッグマリン奄美、奄美ポートタワーなど

徳之島 レクストン徳之島、グランドオーシャンリゾート、きむきゅらなど

奄美大島 名瀬②/ウエストコート奄美Ⅱ、ウエストコート奄美Ⅰ、ニュー奄美など

■国内旅行傷害保険: 有効な傷害保険の契約をお願いいたします。



登山の服装、装備、食事など

- ◆ 使い慣れた装備をご用意下さい。特に足回りと雨具はしっかりしたものをご準備願います。
- ◆ 歩道は整備されていますが、ザレ地や泥濘の箇所がありえます。必要に応じてスパッツ等をご用意下さい。
- ◆ 現地の11月の平均気温は最低12℃、最高24℃程度です。天気によっては低温や冷雨も場合がありますので、帽子や手袋、フリースセーターなどの防寒具と雨具は必ずご持参下さい。
- ◆ 新千歳空港発着にて、全行程添乗員が同行します。
- ◆ 宿泊施設は、ホテル、旅館、ペンションなど。(基本2名一室)。
- ◆ 夕食と朝食は旅行代金に含まれており、宿泊施設や近隣の飲食店にて提供されます。
- ◆ 昼食は各自でご負担いただきます(お店で購入して持参、あるいは宿泊施設で購入)。
- ◆ 現地事情や天候等の諸事情により、行程を変更する場合があります。
- ◆ 原則として雨天でも歩きますが、危険が伴う悪天候の場合、短縮、あるいは中止する場合があります。

ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降~31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降~15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降~3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★足跡のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2024年6月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2024年6月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2024年6月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上~12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

■海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、「外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00~17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」でご確認いただけます。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル2階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-1998

外務員氏名